

- 問1 ヤマト王権が、軍事的な指揮権を認めてもらうために使者を送り、鉄資源などの確保を目指した地域はどこ？
- 問2 3世紀後半からヤマト王権において、各地の豪族を従えていた最高権力者を何という？
- 問3 日本各地で首長の墓が作られ、広い範囲で勢力を広げていた当時の政治的なまとまりを何という？
- 問4 古墳時代に輸入された鉄を利用して作られ、農業生産力を向上させた道具を何という？
- 問5 5世紀ごろ、百済の博士として日本に派遣され、漢字とともに儒教を伝えた人物は誰？
- 問6 円形と方形を組み合わせた鍵穴のような形をしている、古墳時代に作られた日本最大規模の墓を何という？
- 問7 中国の歴史書に記されている、5世紀頃に南朝へ朝貢を行ったヤマト王権の5人の王をまとめて何という？
- 問8 6世紀、日本への仏教伝来に際して、その導入に賛成した有力な豪族は誰？
- 問9 埼玉県稲荷山古墳から出土した鉄剣に、その名が刻まれているヤマト王権の最高権力者は誰？
- 問10 儒教の伝来とともに日本に広まった、孔子の教えを記した書物を何という？
- 問11 5世紀ごろ、日本へ移り住み、高度な技術や文化を伝えた人々が由来した朝鮮半島の国家を何という？
- 問12 ヤマト王権が鉄資源を求めて使者を派遣した、中国の当時の王朝を何という？
- 問13 4世紀から7世紀にかけて近畿地方を中心に勢力を広げた勢力を何という？
- 問14 大阪府に位置する、日本最大の前方後円墳として世界文化遺産にも登録されている古墳を何という？
- 問15 ヤマト王権の支配力が拡大する中、全国に広まった巨大な墳墓の形を何という？
- 問16 6世紀半ばに、日本の欽明天皇へ仏像や経典を贈り、仏教を公式に伝えた百済の王は誰？
- 問17 5世紀後半にヤマト政権の最高権力者が用いた称号を何という？
- 問18 稲荷山古墳などの出土品に名前が刻まれ、その支配が九州から関東まで及んでいたとされる大王は誰？
- 問19 中国の歴史書『宋書』に記されている、ワカタケル大王（雄略天皇）と同一人物と考えられる王を何という？
- 問20 熊本県和水町にあり、稲荷山古墳と同じ大王の名が刻まれた鉄刀が出土したことで知られる古墳は何という？
- 問21 古墳の内部に死者の権威を示すために納められた鏡などの品々を何という？